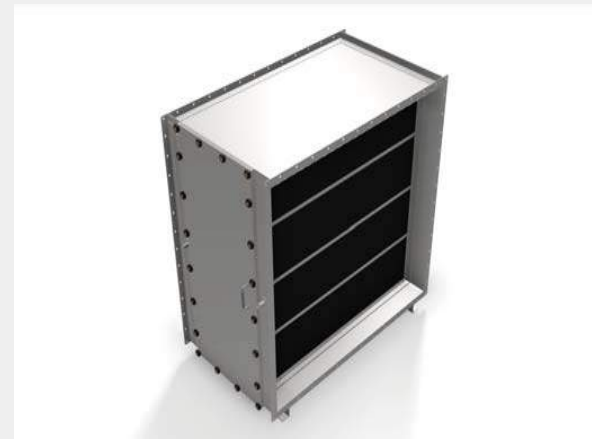


■ゼオガイア本体



■ゼオガイアケーシング

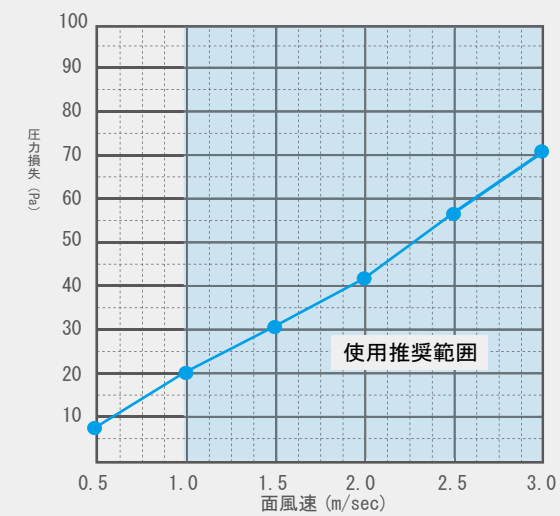


ケーシングユニットはパッケージ品が御座います。
小風量～大風量まで対応可能ですので弊社までお問い合わせ下さい。

■ゼオガイアフィルター仕様

素材	セラミック無機繊維素材 (不燃物により構成)
サイズ	300×300×60 t
重量	約 1.0 kg / 枚
推奨面風速	1 ~ 3.0 m/sec
推奨温度範囲	0 ~ 60℃
推奨湿度範囲	~ 60% (ただし、結露しないこと)
圧力損失	20 ~ 71Pa / 層 (ただし、面風速により変動します)

■ゼオガイア圧力損失



※上記はフィルター1層あたりの数値です。
ユニット形状によっては、1層当たりの圧力損失が増加する場合があります。

お問い合わせの際には、下記情報を教えて下さい。

- ・排気風量 ・原臭臭気濃度 ・脱臭目標値 ・設置スペース
- ・排気温度/湿度 ・臭気質 ・店舗形態 ・稼働時間 等

ご使用に際しての注意事項

- ・臭気測定法 三点比較式臭袋法 (公定法)
- ・オイルミストの前処理 総務省消防庁「グリス除去装置の構造等の基準 (平成8年8月15日付消防予第162号)」に準拠したグリスフィルターをご使用下さい。
但し、オイルミストが多量に飛散してくる店舗 (焼肉・中華・鉄板焼き等) や灰・粉塵が飛散してくる場合は別途前処理をして下さい。
- ・使用環境 ゼオガイアは液体中では使用出来ません。

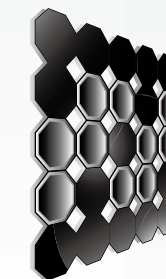
販売元

KALMOR®
株式会社カルモア

〒104-0033 東京都中央区新川2-9-5
Tel: 03-5540-5851 Fax: 03-5540-5852
www.karumoa.co.jp

取扱代理店

KALMOR®



厨房排気用セラミック脱臭フィルター
ZEOGAIA®
カルモア ゼオガイア

<http://www.karumoa.co.jp>

※本資料に掲載されております各製品の仕様、価格については改良のため、予告なく変更させて頂く場合がありますのでご了承下さい。
※類似品には工業所有権の侵害による不正競争防止法等の法的措置が、近年では厳しく適用される場合があります。
※類似品やコンセプトコピー、及び類似広告、類似表記による誤認や、意味なき関連性を目的とした類似品にご注意下さい。
※脱臭効率については、新品時における脱臭性能で、三点比較式臭袋法 (第三者機関による) にて評価した結果です。

Zeogaia ceramic filter

多量のオイルミストや臭気苦情の要因とされる焼き焦げ臭を含む厨房排気臭を対策するために脱臭業歴 30 年の会社が追求した脱臭フィルターです。

※本製品は東京都の平成 24 年度オープンイノベーション促進助成を受け開発した厨房排気臭対策用脱臭フィルターです。

■ 用途例

- ・ 複合商業施設の飲食店
- ・ 飲食テナント
- ・ オフィスの社員食堂
- ・ うなぎ屋
- ・ 唐揚げ専門店
- ・ コンビニエンスストア
- ・ 給食センター
- ・ 中華レストラン
- ・ とんかつ屋
- ・ カレーレストラン
- ・ 焼肉屋
- ・ 天ぷら屋
- ・ イタリアンレストラン
- ・ スーパーマーケット
- ・ ファミリーレストラン
- 等

■ フィルター特性

高い脱臭性能

セラミック無機繊維に複数種の脱臭原材料を配合し多種の吸着細孔を形成することで、幅広いにおい物質を含有する調理臭・厨房臭を効果的に吸着します。脱臭目標値にあわせて、積層数を増減することが可能です。

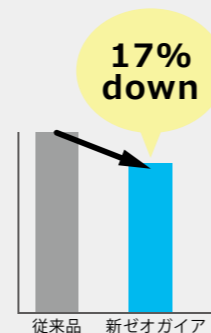


ゼオガイアフィルター

低圧力損失

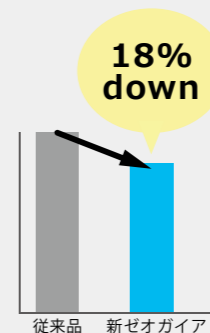
脱臭性能の向上により標準積層数を 1 層削減する事で、トータルの圧力損失が従来品より約 17%ダウン。※排気ファンの動力負荷を低減する事で、省エネ効果と CO₂ の削減に貢献致します。

※脱臭効率 90% 以上時



コンパクト設計

フィルター厚 60mm、重量約 1kg と薄型かつ軽量仕様。また従来ユニットと比較し、奥行寸法を約 18% 縮小することを実現しましたので、設置スペースや耐荷重に制約のある天井裏にも設置可能です。店舗の外観を損ねず自社店舗エリア内で施工できるので、テナント工事での納入事例が増えています。



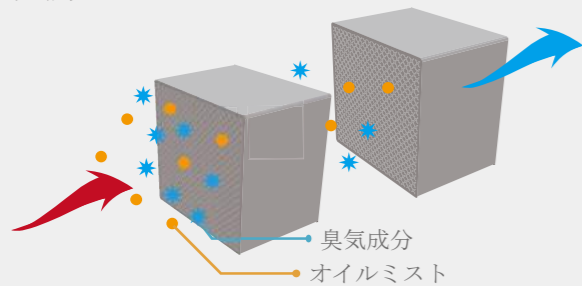
メンテナンス施工性

性能維持のため、1 年に一度交換を推奨している簡易グリスフィルターは、レール式構造のためお客様で簡単に作業していただけます。また、ゼオガイアフィルターのメンテナンスは弊社が責任をもって対応しております。

※メンテナンスの頻度は臭気の強度やオイルミストの飛散状況によって変動致します。

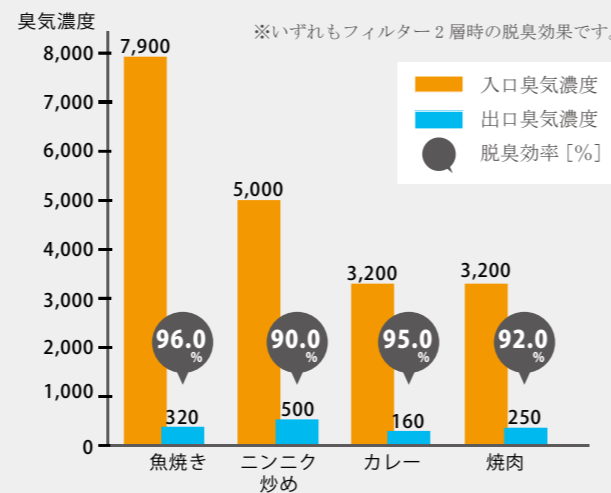
■ 脱臭特性

脱臭原理



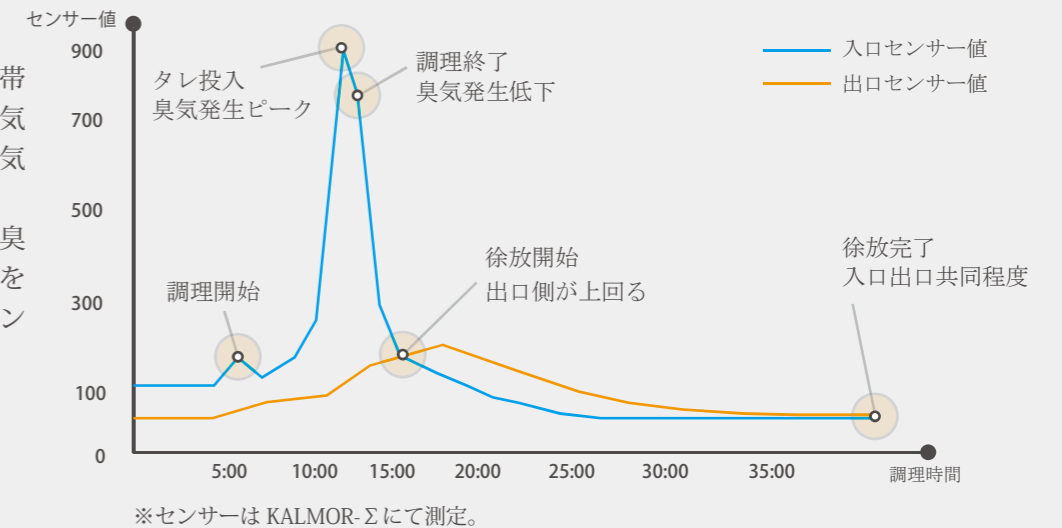
ゼオガイア表面の複数サイズの無数の細孔に臭気分子が捕捉されることで吸着脱臭致します。入口臭気が弱い時に、一部分解を伴いながら、緩やかに吸着していた臭気分子を放出します。

脱臭効果



徐放効果

調理時に発生する臭気が強い時間帯は、臭気を強力に吸着脱臭し、臭気が弱まったタイミングで徐々に臭気を放出していきます。吸着と徐放を繰り返すことで脱臭フィルターに負荷が蓄積することを防ぎ、交換サイクルのロングスパン化が期待出来ます。



■ 導入事例

事例① 都内某再開発ビル / 商業施設

ホテルや住宅を含めた都内の複合商業施設において、近隣や当該ビルの OA への臭気影響を予防する為、新築段階から導入。計画段階においてシミュレーションで臭気の影響評価を行い、必要な装置スペックを検討。運用後の店舗変更による発生臭気の変動に追従する為、予備段数を設けております。

型式：ZG-81000 (排気風量：74,200CMH)
脱臭性能：入口臭気濃度 2500→出口臭気濃度 160



事例② 都内某飲食店ビル / テナント工事

飲食店が複数入居する都内の都市型商業施設において、飲食店が入居する際のテナント工事として、脱臭装置を複数店舗納入致しました。焼肉や中華など排出される臭気が強い場合や小規模の店舗の場合でも、飲食店ごとに個別に必要なスペックを算定しご提案致します。

型式：ZG-5200 (排気風量：5,000CMH)
脱臭性能：入口臭気濃度 3200→出口臭気濃度 320

